



Press Release

報道関係各位

LPI-J No. 20131203

2013 年 12 月 3 日

**LPI-Japan が、HTML5 プロフェッショナル認定試験の受験予約を開始
～ あらゆる Web プロフェッショナルに必要な HTML5 のスキルと知識を認定 ～**

「LPIC」および「OSS-DB 技術者認定制度」を実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（以下：LPI-Japan、東京都港区、理事長 成井 弦、<http://lpi.or.jp>）は、2014 年 1 月 1 日（水）より、「HTML5 プロフェッショナル認定試験」（以下、本試験と略す ※1）の配信を開始いたします。

なお、受験予約（※2）は、ピアソン VUE 社にて本日 12 月 3 日（火）より受付開始となります。試験は CBT（コンピュータベーステスト）方式で、受験料は各 15,000 円（税別）です。初年度の受験者数は 1,000 名、3 年目の受験者数は 10,000 名を目標としています。



**LPI-JAPAN
HTML5
Professional
Certification**

HTML5 は、次世代の Web 標準プラットフォームとして注目されており、現在、モバイル上のもも含め、Internet Explorer、Google Chrome、Firefox、Safari、Opera などの全ての主要ブラウザは、最新バージョンで HTML5 に対応しています。また、今後は、HTML5 で記述されたゲームや、モバイルアプリケーションが急速に普及する事が予想されています。このような状況の中、HTML5 を扱う Web プロフェッショナルのスキルや知識を中立的な立場で認定する資格の必要性が高まっています。

そこで LPI-Japan では、Linux 及び OSS-DB の技術力の認定制度に加えて『HTML5 プロフェッショナル認定制度』を開発し、HTML5 を扱うプロフェッショナルの育成を支援していきます。

本認定プログラムは、HTML5 活用を推進する企業や HTML5 コミュニティの協力により、市場分析・業務分析を行い、オープンコミュニティの枠組みにて開発されました。本試験は、HTML5 を活用した Web ページや Web アプリケーションなどのデザイン、設計、構築に関する体系だった知識とスキルを備えた HTML5 のプロフェッショナルを中立の立場で公平かつ厳正に認定する資格制度です。多くの企業が推進する次世代 Web 標準言語の認定資格として Web プロフェッショナルのスキルの向上に役立つだけでなく、技術力を担保する客観的基準としても活用できます。

本試験は HTML5 を用いてマルチデバイスに対応した静的な Web コンテンツをデザイン・作成できるスキルを問う「レベル 1(2014 年 1 月 1 日リリース)」と、システム間連携や最新のマルチメディア技術に対応した Web アプリケーションや動的 Web コンテンツの開発・設計ができるスキルを問う「レベル 2 (2014 年後半にリリース予定)」の二つのレベルの試験から構成されます。

LPI-Japan 事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 CR 神谷町ビル 7F TEL.03-3568-4482 FAX.03-3568-4483

<http://html5exam.jp/><http://www.lpi.or.jp/><http://www.oss-db.jp/>



本試験の目的は、サーバ/ブラウザ双方を熟知しトータルでソフトウェアの開発・設計できる能力や、WebデザインとWebプログラミングの領域をクロスオーバーする知識とスキルを活用することができる能力を認定することです。

なお、各レベルの詳細は、後述の資格/試験体系をご参照ください。

【HTML5 プロフェッショナル認定資格 レベル1 (Markup Professional)】

■認定により証明されるスキルレベル

- 1) HTML5 を使った静的コンテンツを作成することができる。
- 2) ユーザビリティ・ビジビリティの高いWebコンテンツを設計・作成することができる。
- 3) スマートフォンや車載コンテンツなど、様々なデバイスに対応したコンテンツ作成ができる。

【HTML5 プロフェッショナル認定資格 レベル2 (Application Development Professional)】

■認定により証明されるスキルレベル

- 1) 動的に動作させて高いユーザビリティを実現するリッチインターフェイスアプリケーションを作成することができる。
- 2) マルチデバイスに対応し高パフォーマンスで動作する動的コンテンツを作成することができる。
- 3) システム間連携を行いリアルタイムな情報を提供するアプリケーションを作成することができる。

本試験はLPI-Japanが、Linux技術者認定試験やOSS-DB技術者認定試験において長年培ったノウハウを活用しながら、HTML5における高い技術力をもった人材の育成および技術レベルの証明を目指すものです。本試験の実施を通じLPI-Japanは日本のWeb業界におけるプロフェッショナルのスキルの向上およびHTML5ビジネスの拡大に寄与する活動を更に展開していきます。

●賛同文

■NEC ソフトウェア技術統括本部 OSS推進センター 主席技術主幹 高橋 千恵子 氏

HTML5は、ワールドワイドで今最も求人が多い領域で、現場のWebデザイナーやWebプログラマが最も注目している技術です。次世代Web標準として活用範囲が広がるであろうHTML5のプロフェッショナル認定資格が、IT業界の更なる発展へ大きく貢献することを期待しています。

■NECソフト株式会社 執行役員 鈴木 敦夫 氏

HTML5は、今後のWebシステムの可能性を飛躍的に広げてくれるオープンな規格として、大きな影響を及ぼしていくと考えられます。

この度のHTML5プロフェッショナル認定試験は、Web技術者が目指すべきスキル指標として技術者の育成と活用を推進し、HTML5を活用したWebシステムの普及促進と、経済発展に貢献するものと期待しています。



■株式会社日立製作所 ITプラットフォーム事業本部 開発統括本部 ソフトウェア生産技術部標準化グループ 主任技師 橋本 尚 氏

日立製作所は、LPI-Japan 様が HTML5 の新試験制度を開始されることを歓迎します。HTML5 は、従来の HTML に比較し、その多彩な表現力、多様なクライアントへの対応等から、クラウドを中心とする将来への展開に大きな期待が高まっています。そのような中で、HTML5 を理解し、自在に使いこなす技術者の育成が急務となっています。「HTML5 プロフェッショナル認定試験」が、この技術者育成・普及促進に大きな役割をになうと確信しています。

■富士通株式会社 プラットフォームソフトウェア事業本部 Linux 開発統括部 開発部 マネージャー 福地 正夫 氏

HTML5 は Web プラットフォームの標準言語仕様として、ブラウザへの適用はもちろんのこと、今後モバイル機器やアプリケーションへの活用が期待される汎用性の高い技術です。

「HTML5 プロフェッショナル認定試験」は HTML5 技術者の育成及び HTML5 の普及に貢献し、今後の IT ビジネスの発展に繋がる取り組みとして大変期待しております。

■ミラクル・リナックス株式会社 代表取締役社長 児玉 崇 氏

当社が開発しているデジタルサイネージ製品の適用分野であるデジタルコンテンツ分野では、HTML5 を活用したコンテンツ対応やマルチデバイス表示のニーズが増加しており、今後もより一層、HTML5 をベースに、インタラクティブ機能やモバイル、SNS などとの連動も活発になっていくと予測しています。このたび開始される「HTML5 プロフェッショナル認定試験」は、Web 業界だけでなく、HTML5 を活用したビジネス分野での技術者の育成を促進するものとして、大いに期待しております。

■アイティメーカーズ株式会社 代表取締役社長 池田 秀一 氏

BtoB 向けのマーケティング・コンサルティングを提供する当社においても、クライアント企業各社様の興味は、Open System から Open Source Software、さらにスマートフォンやタブレットも含めたシステム構築まで、幅広く存在しております。

従来まではサーバ側が Java/Ruby/PHP で作成され、タブレットやスマフォ側などは様々な C 言語が使われておりましたが、これらを HTML5 で一挙に統一して行く動きも検討され、HTML5 プロフェッショナル認定試験への期待も非常に高い状況です。当社としても、LPIC、OSS-DB に続き、HTML5 プロフェッショナル認定試験により、日本国内での優秀な技術者が育成されることをマーケティングの側面からお手伝いして行きたいと考えています。



===== HTML5 プロフェッショナル認定試験 資格/試験体系 =====

HTML5 Level.1

<出題範囲>

- Webの基礎知識 (30%)
 - HTTP,HTTPSプロトコル
 - HTMLの書式
 - ネットワーク・サーバ関連技術の概要
 - Web関連技術の概要
- CSS3 (20%)
 - スタイルシートの基本
 - CSSデザイン
 - カスケード (優先順位)
- 要素 (37%)
 - HTML4.01以前の要素および属性
 - HTML5で新しく加わった要素および属性
 - HTML5で廃止されたタグ
- レスポンシブWebデザイン (10%)
 - マルチデバイス対応ページの作成
 - メディアクエリ
 - スマートフォンサイト最適化
- オフラインWebアプリケーション (3%)
 - オフラインWebアプリケーション

HTML5 Level.2

<出題範囲 (案) > (※) 策定中

- JavaScript, Selectors API (Level1,Level2)、マルチブラウザ対応 (35%)
- Canvas, SVG, マルチメディアコンテンツ (15%)
- オフラインアプリケーションAPI (5%)
- Session History and Navigation (5%)
- 表示 (5%)
- ストレージ (10%)
- 通信 (10%)
- Geolocation API (5%)
- Web Workers (5%)
- パフォーマンス (5%)

ベーシックレベル
HTML5プロフェッショナル向け

所要時間：90分
試験問題数：約60問
受験料：¥15,000 (税抜)
認定条件：HTML5 レベル1試験に合格すること
認定の有意性の期限：5年間

認定名：HTML5 Level1 (Markup Professional)
試験名：HTML5 Level1 Exam

本認定により証明されるスキルレベルと人材像

- HTML5を使って静的なWebコンテンツを作成することができる。
- ユーザビリティ・ビジネスの高いWEBコンテンツを設計・作成することができる。
- スマートフォンや車載システムなど、様々なデバイスに対応したコンテンツ作成ができる。
- HTML5に関連するプロジェクトにおいて、業務遂行に必要な総合的な知識を保有しており、チーム内で連携して業務を遂行できる。



アドバンスレベル
HTML5プロフェッショナル向け

所要時間：90分
試験問題数：未定
受験料：未定
認定条件：HTML5 レベル2試験に合格し、かつ有意なHTML5レベル1認定を保有していること。
認定の有意性の期限：5年間

認定名：HTML5 Level2 (Application Development Professional)
試験名：HTML5 Level2 Exam

本認定により証明されるスキルレベルと人材像

- 動的に動作させて高いユーザビリティを実現するリッチユーザーインターフェイスアプリケーションを作成することができる。
- マルチデバイスに対応し高パフォーマンスで動作する動的コンテンツを作成することができる。
- システム間連携を行いリアルタイムな情報を提供するアプリケーションを作成することができる。
- HTML5に関連するプロジェクトにおいて全体の設計を行う事ができ、プロジェクト全体を統括するために必要となる総合的な知識を保有してメンバーに対して適切に指示する事ができる。



●本リリースのお問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 担当：井戸田

TEL : 03-3568-4482、FAX: 03-3568-4483 / E-mail : press@lpi.or.jp

※1) HTML5 プロフェッショナル認定試験について

詳細は Web をご参照ください。

URL <http://www.html5exam.jp>

※2) 受験方法について

- ・受験予約の方法に関しましては LPI-Japan ホームページの「受験のお申込み」をご参照ください。

<http://www.html5exam.jp/regist/>

- ・既に LPI-ID をお持ちの方は下記の試験代行会社よりお申込ください。

ピアソン VUE 社 http://www.pearsonvue.com/japan/IT/html5_index.html

LPI-Japan について

LPI-Japan は、日本での OSS/Linux の技術力認定試験の普及と OSS/Linux 技術者の育成のため、2000 年 7 月に設立された NPO 法人です。

LPI-Japan は、Linux 技術者の技術力の認定制度「LPIC」などの IT 技術者の技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、日本における OSS/Linux 技術者の育成、さらには OSS/Linux ビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

●LPI-Japan の概要 (<http://www.lpi.or.jp/>)

- ・法人名：特定非営利活動法人 エルピーアイジャパン
- ・所在地：〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 CR 神谷町ビル 7F
- ・連絡先 TEL : 03-3568-4482、FAX : 03-3568-4483、e-mail : info@lpi.or.jp
- ・設立：2000 年（平成 12 年）7 月 28 日
- ・業務内容：OSS/Linux の普及・推進、OSS/Linux 技術者認定試験の実施と認定
- ・役員

理事長：成井 弦

理事：鈴木 敦夫、高橋 千恵子、鈴木 友峰、橋本 尚、福地 正夫、中野 正彦、丸茂 晴晃、池田 秀一

監事：寺本 振透

LPI-Japan 事務局

〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 CR 神谷町ビル 7F TEL.03-3568-4482 FAX.03-3568-4483

<http://html5exam.jp/>

<http://www.lpi.or.jp/>

<http://www.oss-db.jp/>



<登録商標>

Linux Professional Institute Japan 及び LPI-Japan は、
特定非営利活動法人エルピーアイジャパンの登録商標です。

Linux は Linus Torvalds の登録商標です。文中に記載されているその他すべての商標は、
それぞれの所有者に所有権が属しています。

HTML5 Logo は、Creative Commons Attribution 3.0 Unported ライセンス条件の下で、W3C により、
ライセンスされています。(http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/)

#####